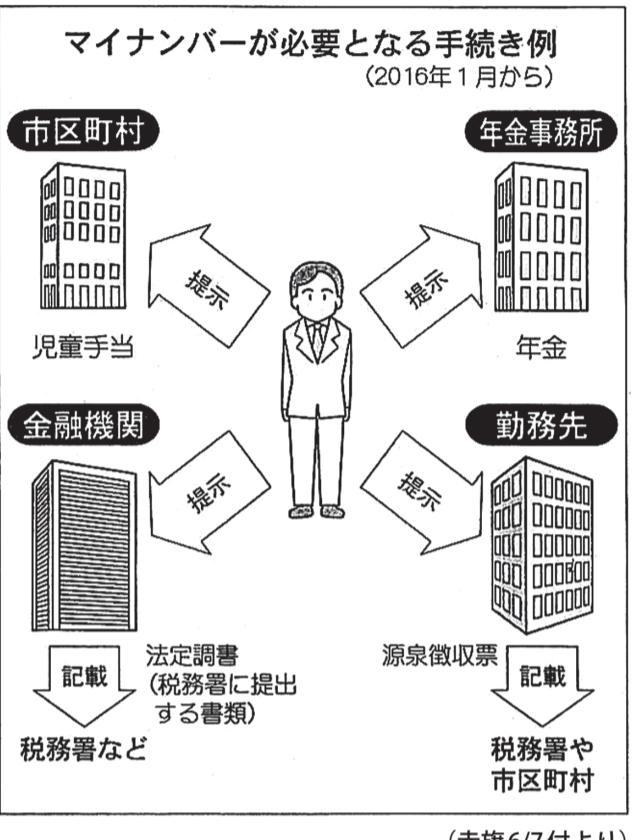


6月議会 報告特集

清水病院一般病床削減 マイナンバー制度やめよ —四議案に反対 日本共産党市議団—



病院から介護施設、さらに自宅へと追いやる病床削減計画によって25床が減らされようとしている
清水病院（受付）



国民一人一人の情報に12桁の番号をつけて年金・社会保障・税などの情報をまとめるマイナンバー制度。今後医療や預貯金情報も加えられる予定。もし漏れればとりかえしがつかないことに…

第一は、清水病院の病床数、現行500床を475床に減らすという条例改正です。医療介護総合法の施行、公立病院改革新ガイドラインにより今後全国で15万床を減らす計画が進められようとしています。その先取りとも言える病床削減であり、医療サービス低下は明らかです。

第二は、日本平の公園整備事業の補正です。現計画は自然環境を保全しそれを生かした公園づくりに変更すべきです。

第三は、日本平の公園整備事業費の補正では、PF1方式で行うものです。学校給食としてふさわしいと言えず、経費の面でも効果的か検証も行われていません。

いのち・くらしを守る市政へ

日本共産党静岡市議団

TEL 054-254-2111 (4541)
FAX 054-272-4695
<http://www.jcpss.jp>

第68号 2015年8月2日発行

2015年8月2日

しづおか市政新報



街頭から訴える市議団（7月）

「平和安全法制」の焦点は「武力行使を伴う集団的自衛権の行使が可能か」どうか。国会審議は、「憲法審査会」に招致した3人の憲法学者が「違憲」だとし、自民党元幹部からも「国策を誤ることになる」と表明。マスクも「どんなに審議を重ねても憲法違反である可能性は否定できない」と批判。政府に対し、法案の可決を断念し、廃案にすることを求めるもの。

採決の結果は、とともに党市議団と緑の党的賛成少数で否決されましたが、憲法と平和を守るたたかいはこれからが正念場です。

日本共産党意見書案提出 与党が否決

日本共産党市議団は、「マイナンバー制度に関する意見書」「平和安全法制に関する意見書」を6月市議会に提案しました。

「マイナンバー制度」は、国民全員に12桁の個人番号をつけ、個人情報を政府が把握するもの。安全対策は万全でなく、情報流失、プライバシー侵害、悪用など国民に重大な被害を及ぼす可能性が高い。日本年金機構から年金個人情報が漏れた事件はいまだに原因不明。日本年金機構の個人情報流失問題が解決するまで、マイナンバー制度実施を中止するよう求めるもの。

ホビーショーへの自衛隊 装備展示やめよ

市議団は平和委員会、新婦人の会などと合同で、市当局及び静岡ホビーショー実行委員会に対し、自衛隊の装備展示は行わないよう申し入れを行いました。

静岡市は「ホビーのまち静岡推進事業」に今年も約7千万円の助成をしており業者団体への指導責任があります。対応した産業政策課長は、実施計画は実行委員会が行つており市は関与していないとしつつも、申入れの趣旨をしっかりと伝えたいと回答しました。その足で実行委員会に申し入れを行いました。事務局長は、関係役員に申し入れの内容を議論してもうつようにすると答えました。



市議団は平和委員会、新婦人の会などと合同で、市当局及び静岡ホビーショー実行委員会に対し、自衛隊の装備展示は行わないよう申し入れを行いました。その足で実行委員会に申し入れを行いました。事務局長は、関係役員に申し入れの内容を議論してもうつようにすると答えました。



放課後児童クラブ支援員 が市に要請

放課後児童クラブ支援員（指導員）の労働組合の要請に、市議団も同席しました。

今年度から始まった放課後子ども教室は全児童対象ですが、児童クラブと一体的運営されようとしています。子ども一人ひとりに寄り添った放課後の生活を守る児童クラブとは、設置目的が異なります。児童クラブの培ってきた機能を損なわないよう、要請しました。また、支援員の正規・常勤化の研修の充実などを要請しました。



高部東小 給食室で

自公方式Ⅱ生徒と調理員の交流 センター方式Ⅱ効率的な作業行程 学校給食の現地を視察

市議団は、独自で議員研修を行っていますが、その一環として学校給食を自校方式で行なっている清水区の高部東小学校を視察しました。調理室の前に立つとこの日の献立である「あさりごはん」の香りが漂い、調理員の愛情を感じられました。校長先生も、食育の一環としての給食という点で、生徒と調理員との交流ができることなど自校方式の良さを語っていました。

その前に、中吉田学校給食センターを視察。給食をつくる様子を見ることができました。一つで1000人分の料理ができるという大きな鍋でマーボ豆腐を作った。効率的な作業行程、衛生管理の徹底、各学校へ配達しても料理が冷めないような配慮がされているとの説明を受けました。調理している人の顔が生徒に見えないなど食育という面をどうカバーするのかが課題だと感じました。

